

令和7年度 公民館地域フォーラムの主な御意見等

No.	区分	意見	回答
1	事業・地域	地域コミュニティが消滅しつつある。高齢化が一因であるが、次世代の人たちがいろいろな行事等に参加することをためらう風習が広まっており、このままではいけないと感じている。公民館の講座内容等を工夫し、そういった人たちが参加する機会をもっと作ってはどうか。	次世代に向けた事業としては、家庭教育支援事業や青少年育成事業を実施しています。また、成人を対象とした市民講座、女性大学、女性学級を開講しております。様々な世代の方々に公民館の講座に興味を持っていただき、参加していただける場となるよう、より一層工夫を重ねてまいります。
2	事業	「公民館事業」という形にとらわれると、なかなか参加しづらくなる。例えば、地域住民の意見等を聞くのであれば、「〇〇フォーラム」のような形で行うよりも、もっと自由な形で行った方がよい。テーマを決めて意見交換、というような堅苦しいものではなく、極端な話で言えば、ただの飲み会のようなものでもよい。そのほうが人も集まるし、自由に意見交換もできる。	公民館は社会教育法に基づく施設であり、その活動等には法の規定等もありますが、御意見の趣旨である「形にとらわれず参加しやすいものを」という点を踏まえ、今後の事業等を検討してまいります。
3	地域	他の公民館の活動にも参加しているが、その館長は、地域のいち住人として、休日にも地域の活動に参加するなど、非常に地域にとけ込んでいる。そのような地域との関係が構築されることで、公民館の活動はより充実すると思う。	地域との関係が重要との御意見については公民館も同様に考えており、これからも人づくり・地域づくりの核として、公民館の充実を図ってまいります。
4	地域	地域の情報は、市民委員会の会長や町内会長などより、ごく一般の主婦の方がはるかに持っている。そういう人たちは公的な活動にはなかなか参画してくれないが、そういう人たちを巻き込んでいく仕組みが重要と考える。	地域における情報や人材の活用は極めて重要であり、それらを活かすためのネットワークの構築に向け、取組の検討を進めてまいります。また、ネットワークを活用した公民館活動についても、御意見の趣旨を踏まえ、今後の参考とさせていただきます。
5	地域	こども食堂の活動にも加わっているが、「食べる」という活動を通じて、ごく自然に人が集まっている。「食べる」だけではなく、遊びであったり、あるいは特に目的がなくても、集まることでネットワークが構築される。それが重要と考える。	
6	事業	旭川には、全国の遺跡一覧に登録された遺跡がたくさんある。以前、豊岡地区の学校工事で出てきた遺跡の見学ツアーに、たくさんの人が参加していた。神居地区にも遺跡はあるはずだし、そういうことに詳しい人材は地域にいるはずだから、そういう人を巻き込んだ公民館の講座を考えれば、盛り上がるはずである。そのような人材を見つけるような、ネットワークの構築が、公民館活動のカギになると考える。	